

197 / 年第 9 / 回 宜野湾市議会 (臨時会) 会議録

1. 9 月 16 日 (第 7 日目) 午前 10 時 20 分開議
午後 3 時 21 分散会

2. 出席議員 (20 名)

1番 伊 佐 徳次郎	2番 島 徳 吉
3番 大 川 正 雄	4番 天 久 盛 雄
5番 宮 城 正 光	6番 稻 福 仁 正
7番 宮 城 仁 政	8番 又 吉 正 弘
9番 宮 里 敏 行	10番 比 嘉 守 盛
11番 安次富 盛信	12番 嶋 間 正 雄
13番 榎 原 忠 信	14番 仲 村 春 信
15番 山 本 朝 保	16番 武 島 行 男
17番 多 和 田 真 一	18番 大 川 昇
19番 玉 那 覇 行 昭	20番 伊 佐 泰 仁
21番 比 嘉 義 定	22番 古 波 藏 清 次郎

3. 欠席議員 (2 名)

11番 安次富 盛信 12番 嶋間 正雄

4. 議事説明員

市 長 嶋 間 健一郎	副 役 沢 城 安 一
収入 役 丸 屋 好 永	秘書課長 多和田 真 一
住民 課長 知 念 和 夫	厚生課長 伊 佐 友 誠
振 興 課長 古 波 藏 信 三	園林課長 嶋 間 政 光
商工観光課長 榎 原 忠 真	部計課長 新 垣 保 榮
建設課長 宮 里 敏 行	消防 長 大 城 仁 幸
臨定 貸 借 長 武 島 正 孝	
評 価 室 長	

水道部長 仲村春盛 営業課長 奥里将弘
会計課長 天久 実 工務課長 金城健策

5. 事務局出席者

事務局長 末吉 雄男 庶務係長 照屋 毅
議事係長 島袋 真由 書記 仲村 春夫
書記 比嘉 定治

6. 議事日程(第 7 号) 1971年9月16日(木曜)

日程第 1	議案第 65号 1970年度宜野湾市養鰻 研究センター特別会計予算
日程第 2	
日程第 3	
日程第 4	

議 長

定数以上の選出があり、第91回宜野湾市議会臨時会第7日目の本会議を開く。
(午前10時20分)

議 長

日程の第7号の議案について本日、日程を進め
て参ります。

日程の第1. 議案第5号 1970年度宜野湾市
養鰻事業に關し、特別会計予算に繰越金繰
入を認め、再議を議題とする。

議 長

休憩を行います。(午前10時21分)

休憩に入つた後、午前中は議会運営
委員会が開かれ、この休憩となります。

議 長

再開いたします。(午後2時9分)

先刻の午後の本会議を開く。
本会に對する質疑を許す。

名 答

71年度の養鰻事業は失敗に終り、7斤
8,000匹の赤字を呈する結果となつて参ります。
おそれながら結果は如何かと。5年一
の約束の不履行に對して、議会の責任取
り方として、購入を止めたいと思つて居る。

であり、当局の無計画と誠意の欠如に
つて、労働費の不履行、あわせて運営面の不足
は目を覆うばかりであり、公金を職員以外
の個人に預け、それが本土の赤字に
つなぐ恐れ、膨大にせ、あげれば個人
の物品代や、市民の血税、その他公金
から支払われ、購入をいっておる現象に
つて、又、機械器具、そのほか、価格も
向うのへりやりの赤字に
財政法を犯して個人に土地貸借
契約の保証に
違法、不正、不当の誠意の無計画、運
営の赤字に
がわらう市会はこの前、自治会系会の席上
で、町戸8,000戸の赤字は
在庫が相当あり、在庫が
養鱈事業が5年計画から5年後で
おかわりか、或は土地貸借契約の保証の同
類に
おかわり、もし方が一、問題が
新開で
議会は
反対を
おかわり、この問題
おかわり、議会は
おかわり、議会は
おかわり、議会は
おかわり、議会は

ががらうとせし。このふたつは状態として年度の養
鯨予算を審議してはけし市民に對し、責任
を拂ふに一部でござります。そこで本年度、今
の責任の所在を明らかにし、そのために市民に説
くことが当然でござります。そのために先づ
おしやうし、市民はどのような考をされて市民
に説くか、その責任の所在を明らか
にしたいと思ふ。

市 長

一、責任の所在を明らかにする前に今の喫
題に對する答弁をしておきたいと思ふ。
自治会館の場合に於いては、私自身が
いふことも、違つてゐる。そこで説明を
させていただきます。

一、議会は政治の場である。私達が
おこなうことも、是れを以てして、これは案
際に何れかの事柄上のミスが發端され、十
分なうらも、今後指摘されることは十分
分るのである。お話しして、特に
私も議会の申し立てが、一、川年度の
予算に於いては、その責任の所在を
これは、この部である。VPR. 今の自治会館
に於いては、議会は是れを以てして、
当然であるが、實際に於いては、市民
に對する責任の所在を、何れが責任
をなすか、この年度の予算の
責任の所在。我々が以下に述べたい
は、これである。一、今の責任を
なすか、

説明ターゲット

次の資料は、
前コマの丁間に挟まっていた。

ノンブル

そ 362_1e

18	11月22日 木曜	(アムステルダム) アムステルダム発	17:00	特別バス KL867	※アイゼル湖干拓地帯および市内視察 空路アラスカ経由にて日本へ 機 中 泊
----	--------------	-----------------------	-------	---------------	---

送り先：東京都千代田区平河町1-9-7
第一生命ホールディングス株式会社

議 案

議案第5号 1972年度宜野湾市養鰻研究所センター特別会計予算について、若干内容の点で補足説明が必要であるように思う。次の意味で理事者の補足説明をお願いしたい。

期 限

次、比較のため説明中とする。

一 省 略 一

議 案

以上で補足説明は終了。

本館りにある。本日はこの日程は終了したいと思う。明日午前10時から本会議を開く。この予算をその日に決める。他に質問があれば。

(質疑応答終了)

議 案

休憩 - 10分 (午後3時20分)

再開 - 10分 (午後3時30分)

議 案

本日の日程はこれで終了。明日午前10時から再び本会議を開く。

散会 (午後3時20分)